

外国語教育の未来あすを拓く

～ことばの価値に気づくための外国語教育～

2024年 3月10日 (日)
10:00 - 17:15

詳細情報



プログラム

9:30 受付開始

【第1部】10:00～12:15 (対面とZoom配信) 6-408, 409, 410教室

◆研究発表◆ 複言語・多言語教育の取り組み

◆分科会1 小学校・中学校 (6-410教室)

10:00 「言語博物館」を概念とした寺子屋式複言語教育の可能性
—小学生向けの言語への目覚め活動の実践研究—

10:30 「小学校向け複言語学習—大規模校での取り組みの成果と課題—」

11:00 「小学校における「ことばの教育」—ことばがことばの未来を創る—」

11:30 「国際理解を目指した学習における、教師の経験を活かした授業の効果に関する一考察」

◆分科会2 高等学校・大学1 (6-409教室)

10:00 「翻訳における学生たちの葛藤 —三大学連携防災紙芝居多言語化プロジェクトを例に—」

10:30 「国際共修型多文化クラスにおける平等な参加を目指す言語アプローチ

—やさしい日本語、複言語資源の活用—

11:00「料理レシピを通じた複言語・複文化教育 —「レシピのチュルク諸語」での実践報告—」

◆分科会3 高等学校・大学2 (6-408教室)

10:00「プロジェクト型授業での複言語・複文化教育の試み

—ドイツクリスマスマーケットin都筑2023への参加を通して—」

10:30「大学における課外活動としてのタンデム学習の実践」

11:00「高校スペイン語教師の会」設立に向けて」

【第2部】13:00～15:00 (対面のみ) 6-410教室

13:00 開会・挨拶

山崎 吉朗 (JACTFL 理事長/日本私学教育研究所特任研究員)

浅原 寛子 (文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 外国語教育推進室長)

岡田 隆 (上智大学術研究担当副学長)

◆基調講演◆ 13:30-15:00

大津 由紀雄 (慶應義塾大学名誉教授)

「日本型複言語教育の提案 – 母語教育と外国語教育の一体化 –」

【第3部】15:05～15:45 (対面のみ) 6-410教室

調査報告 日本の高等学校等 (高専含む) における英語以外の外国語科目の開設状況に関する調査の報告

【第4部】15:55～16:55 (対面のみ) 6-410教室

多様な外国語を学ぶ高校生の声 #〇〇語 #キテル #2024

閉会・挨拶

会場

上智大学四谷キャンパス
6号館4階
408・409・410教室
※分科会のみZoom配信あり

申込・会費

事前の申し込みが必要で
すお申し込みはこちらから



会員無料・オンライン無料
一般対面1000円

アクセス

※北門は工事のためご利用いただけません。
正門または東門をご利用ください。



主催：一般社団法人日本外国語教育推進機構 (JACTFL) <https://www.jactfl.or.jp> 上智大学国際言語情報研究所
後援：文部科学省、外務省、東京都教育委員会